

県庁「新」第二別館が誕生!

災害に強い愛媛県のシンボル庁舎 官民共創の新たな拠点もオープン

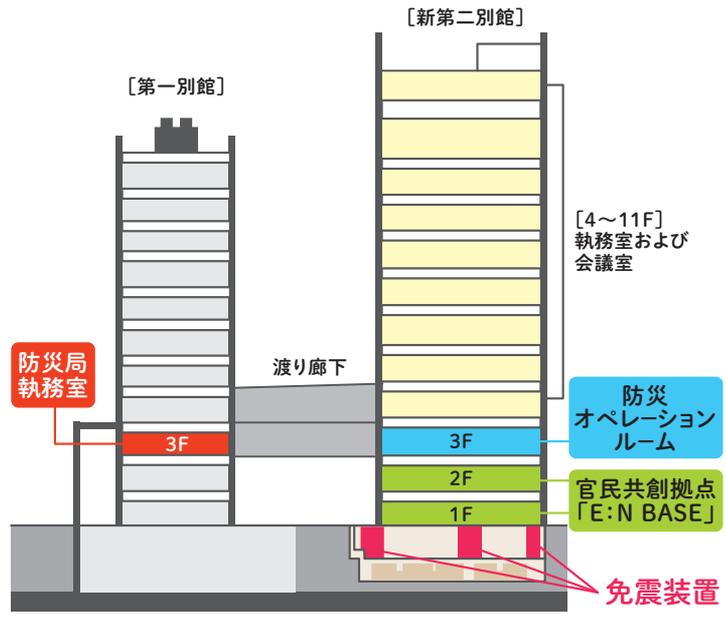
令和7年度末に、県庁新第二別館が完成。約40年ぶりとなる本庁舎新築の大規模プロジェクトが完了しました。第二別館は、旧庁舎の耐震診断結果や老朽化の状況等を踏まえて実施した設計調査をもとに、令和4年度から現地建替え工事を行っていたものです。

今回の建て替えは、災害に強い庁舎建設と防災機能強化に加え、官民共創と新しい働き方の推進がねらい。第一別館の「防災局執務室」と新第二別館の「防災オペレーション

ルーム」を渡り廊下でつなぎ、防災機能の強化を図っています。第二別館3階では、県の災害対応職員だけでなく、自衛隊、国や応援県、指定公共機関等も一堂に参集でき、作業性が高まるのはもちろん、防災関係機関との連携が万全に。

その他、省エネルギーと木材活用による環境、松山城に隣接する立地や既存県庁施設との調和や景観へ配慮し、機能的ですべての人が使いやすいユニバーサルデザイン庁舎となっている点にも注目です!

愛媛県の災害対策の新拠点に!



防災オペレーションルームは、従来の**3倍**のスペースとなり、災害対応力が向上。デジタル大型モニター等の**新機材を導入**し、災害現場の情報を一元管理するなど新しい取組を導入します。

5/26(火)に「E:N BASE」がオープン!



県産木材や伝統的特産品等の愛媛らしさを取り入れ、先進ICT機器を導入するなど共創を促すデジタルの仕掛けが満載です。

動画もチェック!



官民共創拠点「E:N BASE」 共創による地域課題解決や 新たな価値創出に挑戦!

多様な人々が出会い、つながり、共に挑戦する共創の出発点として、新第二別館の1・2階に「E:N BASE」がオープンします。この名称には、重なり合うそれぞれの「エン」、思いを起点に、共創の「エン」(縁・円)を生み出し、愛媛から広げていく拠点でありたいとの願いを込めています。

E:N BASEでは開放性のあるスペースを提供するとともに、コミュニケーションの取組を後押しします。

二タイムネージャー等の運営スタッフが常駐し、利用者間の出会いや交流を促進していきます。また、共創につながるさまざまなテーマのセミナー、ワークショップ、ミートアップなど、多様なイベント等を実施するほか、共創プロジェクトの立上げやオープンイノベーションを後押しするプログラムを展開。地域課題の解決や新たな価値の創出に向けた共創の取組を後押しします。



1 エントランス[E:NTRANCE]
玄関口には、みかん箱を活用したサインや「E:N BASE」の吊り看板、対話可能な生成AI「デジタルヒューマン」を設置。



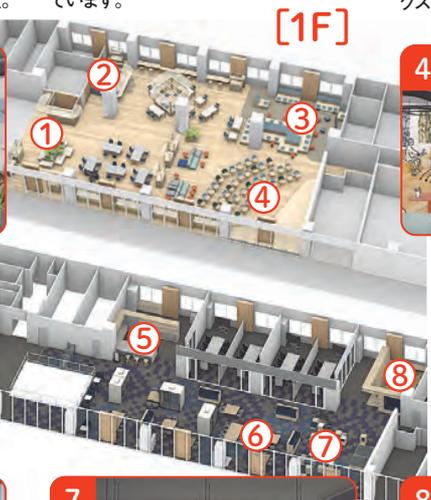
2 カフェ[:CAFE]
会話のきっかけを生み出し、交流を促すためのカフェ。底には大洲和紙を採用しています。



3 だんだんラウンジ [DAN:DAN LOUNGE]
だんだん畑をイメージしたスペース。リラックスした雰囲気でお話ができます。



5 キッチン[KITCHE:N]
県産食材など食を介したコミュニケーションが可能なキッチン。壁面には珪部焼を採用。



4 E:Nステージ [E:N STAGE]
190インチ・LEDビジョンを備えた「E:N BASE」メインステージ。他スペースと組み合わせ、100名超の大規模イベントにも対応可能です。



6 コラボエリア [CO:LLABO AREA]
ガラス製ホワイトボードやモニターなど、共同作業やディスカッションに適した設備を備えたスペース。



7 E:Nスタジオ[E:N STUDIO]
ミニステージや可動什器によりさまざまなイベントにフレキシブルに対応。双方向でのオンラインイベントにも対応するICT機器を設置しています。



8 小上がり[CO:AGARI]
靴を脱いで過ごす和室スペース。県産材を用いた什器に囲まれた環境で密なコミュニケーションが可能。

TOPICS.1

「E:N BASE」会員登録を4/1(水)から開始

E:N BASEの利用には、会員登録が必要です。
①平日10:00~21:00、土曜13:00~18:00 ※日曜・祝日休館
②県や他の会員と協調・協力し、共創による地域課題の解決や新たな価値の創出に取り組む意思のある方
③登録料・利用料無料



TOPICS.2

新第二別館で新しい働き方を推進

執務室では「通常の執務を行う場所」「集中して思考、作業する場所」「複数人で協議や議論を行う場所」を分け、その時々々の作業内容に応じて働く場所を選択できるようにしています。その結果、業務効率・生産性・チーム力が向上! 新しい働き方を導入した愛媛県庁で一緒に働きませんか? 令和8年度の県職員採用情報は、右の二次元コードからご確認ください。

